

狭山が発祥の地

童句

木の枝に	つぼみのように	寒雀 <small>かみすずめ</small>
厚氷 <small>あつこおり</small> り	池一枚の大鏡 <small>おほかがみ</small>	高田貞子
昼休み	手ぶくる人形	人気
祖父とゆく	初めての旅	遍路 <small>へんろ</small> パス
父帰る	玄関 <small>くわん</small> でまず	福は内
年玉 <small>としたま</small> の	から袋撫 <small>な</small> で	二月くる
		田中美代子
		土家由岐雄
		栗野典子
		遠藤善道
		堀込幸子

AET CORNER



Robert Russell(AET)

Hi, my name is Robert. I teach at Kashiwabara Junior High School. My country, England, is the home of many sports. For example Rugby Football, Football(soccer), Tennis and Golf were all invented in England. Some of these games have been copied and changed in America. For example, Rugby became American football in the U.S.A. and cricket became baseball. Very few Americans understand cricket, although it is very easy to play. The bats are wider and there are two hitters called 'batsmen'. The pitcher is called a 'bowler' and the ball usually bounces before reaching the batsman. Cricket is also played in India, The West Indies, Australia and New Zealand. However, unlike in New Zealand English cricket is played by gentlemen. There is a saying in England: "He's not playing cricket", which we use when someone is being unfair. There are no hooligans at cricket matches, but sometimes there are "streakers": people who take off all their clothes and run across the outfield. Cricket is a summer game and, as the spring and autumn are cold in England we have to make the most of the warm summer days of the cricket season. I hope you have learned something of our national game and that next time you watch a baseball game you will remember where it came from; then you will be "playing cricket".

私は柏原中のロバート・ラッセルです。私はイングランド出身です。イングランドにはたくさんのスポーツがあり、ラグビー、サッカー、テニス、ゴルフなどが始められました。ゲームはアメリカで拡がり、例えばラグビーはアメリカンフットボールになり、クリケットは野球になりました。クリケットは簡単です。クリケットのバットのほうが幅が広いです。バッターは2人いて、バーツマンと言い、ピッチャーはボーラと言います。オーストラリアやニュージーランドもクリケットをしますが、イングランドのプレイヤーは紳士です。こういう言葉があります。「彼はクリケットをしません」意味は(フェアじゃない)ということです。クリケットでチンピラはいません。でも時々「ストリーカー」がいます。ストリーカーというのは洋服を全部脱いでグラウンドを走り抜ける人です。クリケットは夏のゲームです。イングランドでは秋と春は寒いですから、夏の日々を楽しみます。さようなら。ロバート(ロバート・ラッセル先生の要約)

池原 昭治の

さやまの絵本

46



「ころー坂のカマイタチ

むかしのお話です。

入間川の子の神さまの前の道を夜
おそく通りかかった旅人が

「わあー切られたー、助けてくれ」と、近くの家にとびこんできました。「どうしなされた旅の人!」じつは子の神さまの前の坂みちを歩いておつたんじゃが、ちよつと急いでおつたのでかけたところ、ころんでしまったのじゃ。そのときとつぜん誰かに切られたのじゃ、痛くて痛くて...とこわこわいしました。「それはカマイタチのしわざでございましょう!」カマイタチ...?

子の神さまの前の道は、旧鎌倉街道といわれ、北入曾あたりから慈眼寺の下をぬけ、入間川に通ずるほそい道です。そして近くに「ころー稲荷」という小さな祠ほらがあることから「ころー坂」とも呼ばれています。古来より、この坂みちを通るときは、けつしてころんではならないという、いい伝えのある古い街道なのです。

カマイタチとは、妖怪変化ようかいへんげのたぐいで、鎌ですぱつと裂かれるように皮ぶが切れることで、つむじ風のたぐいにできた真空そくうによって起こる現象だといわれています。

R80 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率 80 % の再生紙を使用しています

お・茶・番・る・ま・ち



【狭山市広報】VOL.523

発行日 / 平成 11 年 2 月 10 日 (毎月 10・25 日発行)
発行 / 狭山市
編集 / 狭山市企画総務部広報課
〒350・1380 埼玉県狭山市入間川 1・23・5
TEL 042・953・1111 (内線 7161)
FAX 042・954・6262 テレホンガイド さやま ☎ 0120・460・380
ホームページアドレス http://www.city.sayama.saitama.jp/